

第7回建設業経理士1級財務分析 解答速報

※ 解答及び配点はイーアカウントが独自に作成したものです。試験機関による実際の正解・合格を保証したものではありません。ご了承の上ご覧ください。また、解答の著作権は、株式会社 TRADECREATE イーアカウントに帰属します。

第1問 (20点)

構成比率分析とは、財務諸表における全体数値の中に占める構成要素の数値の比率を算出して財務諸表の内容を分析する手法である。百分率法ともいわれる。貸借対照表の構成比率分析は、百分率貸借対照表を作成する方法によって実施される。百分率貸借対照表は、総資産あるいは総資本を100として、貸借対照表の構成要素である資産・負債・純資産の各項目を総資産額に対する百分比で表したものである。また、一般的には、自社の貸借対照表について実数欄と百分率欄を設けて作成される。貸借対照表の各構成要素について、百分率という共通の尺度によって示すことができることから、各項目の相対的な大きさあるいは資産、負債、純資産の構成内容を概観することができるため、企業の資本構造、投資構造、財政状態の特質を知るために効果的である。また、規模の異なる同業他社や業界平均値との比較によって有用な分析手法である。

第2問 (15点) 1および2は2点、その他各1点

1	2	3	4	5	6	7	8
オ	ノ	タ	セ	ネ	ソ	ウ	キ

9	10	11	12	13
ハ	チ	ス	ニ	ヘ

第3問 (15点) 各3点

(A) 百万円(百万円未満を切り捨て)

(B) 百万円 (同上)

(C) 百万円 (同上)

(D) 百万円 (同上)

労働装備率 百万円(同上)

第4問 (20点) 各5点

- 問1 ¥ (円未満を切り捨て)
- 問2 ¥ (同上)
- 問3 % (小数点第3位を四捨五入し、第2位まで記入)
- 問4 ¥ (円未満を切り捨て)

第5問 (30点)

問1 (20点) 各2点

- A 総資本事業利益率 (3.28) % (小数点以下第3位を四捨五入、第2位まで記入)
- B 経営資本営業利益率 (3.46) % (同 上)
- C 自己資本当期純利益率 (13.33) % (同 上)
- D 完成工事高キャッシュ・フロー率 (0.61) % (同 上)
- E 未成工事収支比率 (118.03) % (同 上)
- F 必要運転資金月商倍率 (0.44) 月 (同 上)
- G 有利子負債月商倍率 (2.08) 月 (同 上)
- H 純支払利息比率 (0.27) % (同 上)
- I 支払勘定回転率 (3.33) 回 (同 上)
- J 付加価値率 (22.75) % (同 上)

問2 (10点) 各1点

(1)

1	2	3	4	5
キ	ソ	カ	サ	セ

(2)

6	7	8	9	10
コ	シ	ウ	ナ	ハ